

No.	資料名	頁	番号/項目等	確認内容等	回答内容
1	仕様書	4	救急情報システム基本構想書策定補助・助言	基本構想書について完成予定が令和6年11月30日と示されていますが、目的について確認させてください。 財政向けの観点であれば令和6年7月頃には必要になるのではないかと考えました。 (本来は令和6年3月頃の財政協議向け) システム調達審査委員会向けの観点であれば、7月末頃には必要になるのではないかと考えました。 そのため、上記の2点向けの基本構想書(概要版)もしくは基本方針といった資料が必要になるのかと考えますが、いかがでしょうか。 また、上記資料を作成する内容を追加提案とすることは問題ないでしょうか。	お見込みのとおり、システム調達審査委員会に向けての資料が必要となってきます。 また、ご提案につきましても、問題ございません。
2	仕様書	5	システム間連携方策	Mefis、県医療システム等、外部機関構築のシステムとの連携を挙げていますが、これらのシステムから取り込んだ情報のうち、消防OAシステムに取り込むことが困難な項目も出てくると想定します。 消防OAシステムの設計が固まる前にMefis、県医療システム等、外部機関構築のシステムとの連携調整を終える必要があり、貴市側に積極的に交渉を進めていただく必要がありますが、問題ありませんか。	問題ございません。
3	仕様書	9	機能実現証明書	機器類を中心とした調達時には必要と考えますが、本システムのような委託型の調達では仕様書記載の項目に合致しないと考えます。業務開始後に協議のうえ適切なものに変更するものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	仕様書	10	消防指令・情報システムとの連携のために必要な開発調整	「6. 業務の詳細」において、「消防指令・情報システムとの連携のために必要な開発調整」に係る業務内容が記載されていません。以下の点についてご教示願います。 ・本体開発に係る導入支援業務は含まれないということで良いでしょうか。(連携調整の部分のみで良いのか) ・開発時の打ち合わせ(事業者と貴市の協議)への参加は必要でしょうか。	お見込みのとおり、連携調整支援業務のみとなっています。 また、開発時の打ち合わせ参加は必要と考えております。